

ほのぼのだより

～ 秋に読むおすすめ絵本♪ ～

木々の葉の色が色づきはじめ、少しずつ秋が深まってきました。
そこで今月は、紅葉や木の実、お月さまなど秋の自然を感じられる絵本を紹介しま
す。こどもたちの身近な場所に、秋の楽しみがたくさんありますね。
お子さまと一緒に読んでみてはいかがでしょうか

「さつまのいも」(幼児クラス向け)

文：中川 ひろたか
絵：村上 康成
出版社：童心社

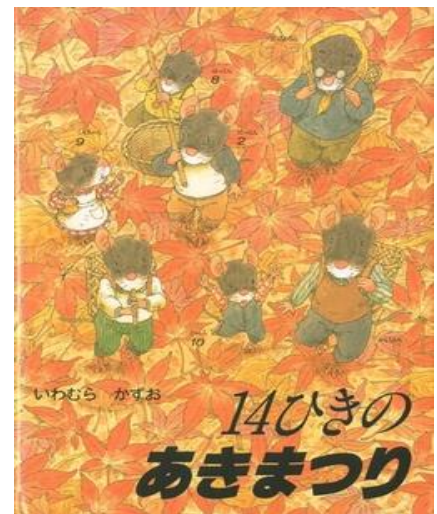
いもは つちのなかで 暮らしています。
ごはんを食べたり 歯もみがいています。
今度は、みんなでトレーニングをして、体を鍛えているよ
うです。どうして鍛えているのかと言うと……
それは、いもほりにきた子どもたちと、
勝負をするためだったのです！
勝負の行方は絵本を読んでからの楽しみ♪



「14ひきのあきまつり」(幼児クラス向け)

作：いわむら かずお
出版社：童心社

14ひきのにぎやかなねずみの家族が主人公の
人気シリーズです。
色とりどりの落ち葉の中でかくれんぼ。みんなが次々に
見つかっていくなか、ろっくんが見つかりません。
ろっくんを見つけにお子さんといっしょに
森の中の探検を楽しんでみてください。



「おつきさまこんばんは」(乳児クラス向け)

作：林 明子
出版社：福音館書店

よるの空とおつきさまは、おともだち。
暗い夜でもおつきさまがこんな風にやさしく
笑ってくれていたら、ほっとできますよね。
読み終わったあとに、夜空を見上げたくなるような
絵本です。

